

静岡県の財政状況

平成25年10月

静岡県

富国有徳の理想郷

しずおか



目次

[説明資料関連ページ]

<“ふじのくに”の概況>	静岡県の人口・経済及び産業の状況	1	(6)
	静岡県に関する各種指標統計	2	(6)–(7)
	平成24年度富士山静岡空港 就航先・搭乗率の状況	3	(10)
<静岡県の財政状況>	平成24年度一般会計 歳入決算の状況	4	(20)
	平成25年度一般会計 歳入予算の状況	5	(20)
	一般会計 歳入決算の推移	6	(20)
	一般会計 歳入(県税)決算の推移	7	(21)
	平成24年度一般会計 歳出(分析別)決算の状況	8	(22)
	平成24年度一般会計 歳出(款別)決算の状況	9	(22)
	平成25年度一般会計 歳出(分析別)予算の状況	10	(22)
	平成25年度一般会計 歳出(款別)予算の状況	11	(22)
	一般会計 歳出決算の推移	12	(22)
	(参考)一般会計 歳出予算(最終)の推移	13	
	平成24年度 特別会計決算の状況	14	
	平成24年度 公営事業会計決算の状況(収益的収支)	15	(23)
	平成24年度 公営事業会計決算の状況(資本的収支)	16	(23)
	地方公社の改革計画への取組	17	(24)
	地方公社の決算状況	18	(24)
	静岡県が出資(出資割合25%以上)する法人の経営状況	19–21	(25)
	財政の中期見通しと健全化への取組	22–31	(26)
	財政関係指標の推移(普通会計)	32–34	(26)
	平成23年度 静岡県の財務諸表	35–40	
<静岡県の起債運営>	県債残高の推移(一般会計、特別会計及び企業会計)	41	(27)
	財政5基金の年度末残高の推移	42	
	減債基金への積立ての状況	43	(30)
	プライマリーバランスの推移	44	
	静岡県公募公債の発行状況	45	(31)

静岡県の人口・経済及び産業の状況

○静岡県の人口及び全国順位の推移

(単位：千人、%)

項目	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
静岡県人口数(A)	3,786	3,793	3,795	3,792	3,797	3,801	3,800	3,792	3,765	3,749	3,735
全国順位	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
全国人口(B)	127,435	127,619	127,687	127,768	127,770	127,771	127,692	127,510	128,056	127,799	127,515
本県シェア(A/B)	2.97	2.97	2.97	2.97	2.97	2.97	2.98	2.97	2.94	2.93	2.93

※各年度10月1日現在での推計人口(総務省統計局データ)による

○静岡県の県内総生産及び一人当たり県民所得の推移

項目	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
県内総生産(百万円)	16,505,334	16,366,840	16,534,989	17,043,347	17,291,183	17,168,435	16,384,209	15,314,452	15,765,640	-	-
全国順位	10	10	10	10	10	10	10	10	10	-	-
一人当たり県民所得(千円)	3,318	3,308	3,371	3,456	3,499	3,474	3,235	2,970	3,100	-	-
全国順位	4	5	4	3	3	3	2	4	3	-	-

※各年度の数値は「県民経済計算について(内閣府 経済社会総合研究所)」による

○静岡県の製造品出荷額の推移

(単位：億円、%)

項目	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
静岡県製造品出荷額	161,851	159,638	166,998	173,227	182,347	194,103	191,777	150,510	157,931	143,915	-
全国順位	3	3	3	3	3	3	3	2	3	4	-
全国製造品出荷額	2,693,618	2,737,344	2,839,670	2,958,003	3,146,194	3,367,566	3,355,788	2,652,590	2,891,077	2,765,616	-
本県シェア	6.0	5.8	5.9	5.9	5.8	5.8	5.7	5.7	5.5	5.2	-

※各年度の数値は経済産業省公表の「工業統計表産業編(概要版)」による

静岡県に関する各種指標統計

区分	項目	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
県勢基本	静岡県人口数（千人）	3,800	3,792	3,765	3,749	3,735
	全国順位	10	10	10	10	10
	合計特殊出生率（人） （千人当たり）	1.44	1.43	1.54	1.49	1.52
	全国順位	16	15	15	17	17
経済産業	県内総生産（億円）	163,842	153,145	157,656	159,543	158,065
	全国順位	10	10	10	（速報）	（速報）
	製造品出荷額等（億円）	191,777	150,510	157,931	143,915	—
	全国順位	3	2	3	4	—
	実質経済成長率（％）	△ 1.8	△ 7.9	5.5	2.6	0.0
	全国数値（％）	△ 3.7	△ 2.1	3.1	（速報）	（速報）
	医薬品生産額（億円）	5,600	5,575	5,248	5,895	—
	全国順位	2	3	2	2	—
	医療機器生産額（億円）	1,818	1,956	3,069	3,449	—
	全国順位	1	1	1	1	—
	農業産出額（億円）	2,281	2,086	2,123	2,127	—
	全国順位	13	16	16	16	—
	海面漁業・養殖業生産額 （億円）	637	558	559	508	—
	全国順位	6	6	6	5	—
	ホテル・旅館数	4,028	3,681	3,602	3,528	—
	全国順位	1	1	1	1	—
	企業立地件数	144	44	41	37	73
	全国順位	1	5	4	3	2

区分	項目	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
経済産業	有効求人倍率	0.87	0.40	0.52	0.65	0.79
	全国数値	0.77	0.45	0.56	0.68	0.82
	完全失業率（％）	3.0	4.1	3.9	3.6	3.3
	全国数値	4.0	5.1	5.1	4.5	4.3
教育	大学・短大学生数（人）	39,079	38,412	38,371	38,268	38,053
	全国順位	15	15	15	16	16
	大学・短大等進学率（％）	52.6	54.3	54.3	54.1	53.2
	全国順位	18	16	19	18	17
	図書館数	90	92	92	95	96
	全国順位	—	—	—	—	—
くらし・環境	持ち家率（％）	—	—	69.3	—	—
	全国順位	—	—	27	—	—
	エコアクション21認証登録事業者数（件）	438	606	760	895	944
	全国順位	1	1	2	1	1
健康福祉	国民医療費（千円） （1人当たり）	244	—	—	—	—
	全国順位（昇順）	5	—	—	—	—
	1日平均在院・外来患者数（人） （10万人当たり）	1,687	1,649	1,672	1,666	—
	全国順位（昇順）	3	3	3	3	—
	生活保護率（‰）	4.7	4.3	5.0	5.6	—
	全国順位（昇順）	8	7	7	9	—
行政	市町村への事務移譲実施数	115	120	122	128	120
	全国順位	1	1	1	1	1

平成24年度 富士山静岡空港 就航先・搭乗率の状況

路線			提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
国内線	札幌線		112,833	71,819	63.7
		FDA	18,316	13,413	73.2
		ANA	94,517	58,406	61.8
	福岡線	FDA	134,404	88,229	65.6
	鹿児島線	FDA	36,556	22,642	61.9
	沖縄線	ANA	93,730	68,065	72.6
	チャーター便		600	574	95.7
	国内線計		378,123	251,329	66.5
国際線	ソウル線		212,650	131,761	62.0
		アジアナ航空	114,318	69,128	60.5
		大韓航空	98,332	62,633	63.7
	上海線・武漢線	中国東方航空	49,710	23,903	48.1
	台北線	チャイナ エアライン	49,290	31,751	64.4
	チャーター便		11,122	8,011	72.0
	国際線計		322,772	195,426	60.5
合計			700,895	446,755	63.7

※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

平成24年度一般会計 歳入決算の状況

(単位:百万円・%)

区 分	平成24年度 決算	平成23年度 決算	比 較	伸 率	構 成 比	
					平成24年度	平成23年度
歳 入 決 算 額	1,152,793	1,149,794	2,999	0.3	100.0	100.0
県税	406,286	397,862	8,424	2.1	35.2	34.6
地方消費税清算金	76,031	76,038	△ 7	△ 0.0	6.6	6.6
地方譲与税	50,750	49,245	1,505	3.1	4.4	4.3
地方特例交付金	1,666	4,071	△ 2,405	△ 59.1	0.1	0.3
地方交付税	164,739	163,951	788	0.5	14.3	14.3
交通安全対策特別交付金	1,326	1,305	21	1.6	0.1	0.1
分担金及び負担金	5,352	4,930	422	8.6	0.5	0.4
使用料及び手数料	9,708	9,903	△ 195	△ 2.0	0.9	0.9
国庫支出金	131,072	136,507	△ 5,435	△ 4.0	11.4	11.9
財産収入	3,505	6,693	△ 3,188	△ 47.6	0.3	0.6
寄附金	10,807	1,246	9,561	767.3	0.9	0.1
繰入金	46,038	60,812	△ 14,774	△ 24.3	4.0	5.3
繰越金	14,847	14,445	402	2.8	1.3	1.2
諸収入	25,555	27,435	△ 1,880	△ 6.9	2.2	2.4
県債	205,111	195,179	9,932	5.1	17.8	17.0
市町たばこ税県交付金	-	172	△ 172	皆減	-	0.0

平成25年度一般会計 歳入予算の状況

(単位:百万円・%)

区 分		平成25年度 当初予算	平成24年度 当初予算	比 較	伸 率	構 成 比	
						平成25年度	平成24年度
歳 出 規 模		1,139,100	1,130,600	8,500	0.8	100.0	100.0
一 般 財 源 等	県税	404,000	397,000	7,000	1.8	35.5	35.1
	地方消費税清算金	73,101	78,766	△ 5,665	△ 7.2	6.4	7.0
	地方譲与税	54,300	50,300	4,000	8.0	4.8	4.5
	地方特例交付金	1,639	1,621	18	1.1	0.1	0.1
	地方交付税	140,600	157,500	△ 16,900	△ 10.7	12.3	13.9
	臨時財政対策債	136,000	122,000	14,000	11.5	11.9	10.8
	その他	30,132	30,845	△ 713	△ 2.3	2.7	2.7
	計	839,772	838,032	1,740	0.2	73.7	74.1
特 定 財 源	国庫支出金	132,618	120,714	11,904	9.9	11.7	10.7
	県債	58,016	70,439	△ 12,423	△ 17.6	5.1	6.2
	繰入金	71,602	72,177	△ 575	△ 0.8	6.3	6.4
	その他	37,092	29,238	7,854	26.9	3.2	2.6
	計	299,328	292,568	6,760	2.3	26.3	25.9

一般会計 歳入決算の推移

(単位: 億円・%)

区 分	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
県税	4,492	4,804	4,676	4,176	4,254	4,377	4,565	4,882	5,669	5,412	4,178	4,017	3,979	4,063	4,040
構成比	32.0	35.0	33.9	34.1	35.9	37.5	40.3	43.0	49.6	47.3	34.4	34.4	34.6	35.2	35.5
地方交付税	1,970	2,141	2,070	2,050	1,918	1,652	1,691	1,442	1,280	1,161	1,484	1,683	1,640	1,647	1,406
構成比	14.0	15.6	15.0	16.7	16.2	14.1	14.9	12.7	11.2	10.1	12.2	14.4	14.3	14.3	12.3
国庫支出金	2,333	2,225	2,311	2,061	1,901	1,805	1,543	1,274	1,177	1,301	2,020	1,493	1,365	1,311	1,327
構成比	16.6	16.2	16.8	16.8	16.0	15.5	13.6	11.2	10.3	11.4	16.6	12.8	11.9	11.4	11.7
県債	2,209	1,804	2,102	1,941	1,862	1,676	1,348	1,254	1,425	1,837	2,340	2,197	1,952	2,051	1,940
通常債	2,209	1,804	1,930	1,524	1,125	1,150	945	890	1,096	1,437	1,506	657	716	781	557
特例債	—	—	172	417	737	526	403	364	329	400	809	1,518	1,221	1,259	1,360
病院債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25	22	15	11	23
構成比	15.7	13.2	15.2	15.9	15.7	14.4	11.9	11.1	12.5	16.1	19.3	18.8	17.0	17.8	17.0
その他	3,057	2,740	2,637	2,008	1,921	2,162	2,179	2,490	1,877	1,724	2,124	2,295	2,562	2,456	2,678
構成比	21.7	20.0	19.1	16.5	16.2	18.5	19.3	22.0	16.4	15.1	17.5	19.6	22.2	21.3	23.5
計	14,061	13,714	13,796	12,236	11,856	11,672	11,326	11,342	11,428	11,435	12,146	11,685	11,498	11,528	11,391

※平成25年度は当初予算

※県債のうち「特例債」は、臨時財政対策債、NTT無利子貸付金

一般会計 歳入(県税)決算の推移

(単位:億円・%)

区 分	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
個人県民税	746	722	715	699	673	677	724	812	1,460	1,510	1,492	1,344	1,324	1,371	1,388
構成比	16.6	15.0	15.3	16.7	15.8	15.5	15.9	16.6	25.8	27.9	35.7	33.5	33.3	33.7	34.4
法人二税	1,485	1,617	1,541	1,343	1,534	1,620	1,818	2,046	2,184	1,988	885	893	913	953	969
構成比	33.1	33.7	33.0	32.2	36.1	37.0	39.8	41.9	38.5	36.7	21.2	22.2	22.9	23.5	24.0
その他	2,261	2,465	2,420	2,134	2,047	2,080	2,023	2,024	2,025	1,914	1,801	1,780	1,742	1,739	1,683
構成比	50.3	51.3	51.7	51.1	48.1	47.5	44.3	41.5	35.7	35.4	43.1	44.3	43.8	42.8	41.7
計	4,492	4,804	4,676	4,176	4,254	4,377	4,565	4,882	5,669	5,412	4,178	4,017	3,979	4,063	4,040

(参考)

地方法人 特別譲与税	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	195	431	463	478	515
合計	4,492	4,804	4,676	4,176	4,254	4,377	4,565	4,882	5,669	5,412	4,373	4,448	4,442	4,541	4,555

※平成25年度は当初予算

平成24年度一般会計 歳出(分析別)決算の状況

(単位:百万円・%)

区 分		平成24年度 決算	平成23年度 決算	比 較	伸 率	構 成 比	
						平成24年度	平成23年度
歳 出 決 算 額		1,136,004	1,134,948	1,056	0.1	100.0	100.0
義務的経費	人件費	368,292	371,787	△ 3,495	△ 0.9	32.4	32.8
	扶助費	85,085	80,978	4,107	5.1	7.5	7.1
	公債費	171,434	171,506	△ 72	△ 0.0	15.1	15.1
	災害復旧費	7,651	5,607	2,044	36.5	0.7	0.5
	計	632,462	629,878	2,584	0.4	55.7	55.5
義務的経費以外	投資的経費	168,772	162,799	5,973	3.7	14.9	14.3
	公共・直轄	93,536	90,307	3,229	3.6	8.3	7.9
	単独等	75,236	72,492	2,744	3.8	6.6	6.4
	その他の経費	334,770	342,271	△ 7,501	△ 2.2	29.4	30.2
	計	503,542	505,070	△ 1,528	△ 0.3	44.3	44.5

平成24年度一般会計 歳出(款別)決算の状況

(単位:百万円・%)

区 分	平成24年度 決算	平成23年度 決算	比 較	伸 率	構 成 比	
					平成24年度	平成23年度
議会費	1,933	2,065	△ 132	△ 6.4	0.2	0.2
経営管理費	34,588	39,603	△ 5,015	△ 12.7	3.0	3.5
企画広報費	8,408	6,712	1,696	25.3	0.7	0.6
くらし・環境費	8,463	9,537	△ 1,074	△ 11.3	0.8	0.8
文化・観光費	9,527	7,526	2,001	26.6	0.8	0.7
健康福祉費	202,827	204,524	△ 1,697	△ 0.8	17.9	18.0
経済産業費	40,218	45,922	△ 5,704	△ 12.4	3.5	4.0
交通基盤費	155,314	142,722	12,592	8.8	13.7	12.6
危機管理費	8,669	4,716	3,953	83.8	0.8	0.4
警察費	77,675	77,798	△ 123	△ 0.2	6.8	6.9
教育費	301,055	305,218	△ 4,163	△ 1.4	26.5	26.9
災害対策費	7,846	8,182	△ 336	△ 4.1	0.7	0.7
公債費	171,434	171,506	△ 72	△ 0.0	15.1	15.1
諸支出金	108,047	108,917	△ 870	△ 0.8	9.5	9.6
計	1,136,004	1,134,948	1,056	0.1	100.0	100.0

平成25年度一般会計 歳出(分析別)予算の状況

(単位:百万円・%)

区 分		平成25年度 当初予算	平成24年度 当初予算	比 較	伸 率	構 成 比	
						平成25年度	平成24年度
歳 出 総 額		1,139,100	1,130,600	8,500	0.8	100.0	100.0
義 務 的 経 費	人件費	364,300	370,000	△ 5,700	△ 1.5	32.0	32.7
	扶助費	88,057	84,804	3,253	3.8	7.7	7.5
	公債費	177,147	172,327	4,820	2.8	15.6	15.2
	災害復旧費	10,267	10,815	△ 548	△ 5.1	0.9	1.0
	計	639,771	637,946	1,825	0.3	56.2	56.4
税収関連法定経費		107,179	114,715	△ 7,536	△ 6.6	9.4	10.2
義 務 的 法 定 経 費 ・ 税 収 関 連	投資的経費	178,008	171,474	6,534	3.8	15.6	15.2
	うち 公共・直轄	93,036	94,303	△ 1,267	△ 1.3	8.1	8.3
	うち 単独	83,984	75,152	8,832	11.8	7.4	6.7
	その他の経費	214,142	206,465	7,677	3.7	18.8	18.2
	計	392,150	377,939	14,211	3.8	34.4	33.4

平成25年度一般会計 歳出(款別)予算の状況

(単位:百万円・%)

区 分	平成25年度 当初予算	平成24度 当初予算	比 較	伸 率	構 成 比	
					平成25年度	平成24年度
議会費	2,020	2,033	△ 13	△ 0.6	0.2	0.2
経営管理費	34,023	31,387	2,636	8.4	3.0	2.8
企画広報費	8,366	8,465	△ 99	△ 1.2	0.7	0.7
くらし・環境費	9,018	8,787	231	2.6	0.8	0.8
文化・観光費	13,101	9,555	3,546	37.1	1.1	0.8
健康福祉費	201,716	204,420	△ 2,704	△ 1.3	17.7	18.1
経済産業費	39,928	38,421	1,507	3.9	3.5	3.4
交通基盤費	150,329	142,499	7,830	5.5	13.2	12.6
危機管理費	11,177	9,139	2,038	22.3	1.0	0.8
警察費	75,913	77,813	△ 1,900	△ 2.4	6.7	6.9
教育費	301,185	301,621	△ 436	△ 0.1	26.4	26.7
災害対策費	10,399	10,965	△ 566	△ 5.2	0.9	1.0
公債費	177,147	172,327	4,820	2.8	15.6	15.2
諸支出金	104,478	112,868	△ 8,390	△ 7.4	9.2	10.0
予備費	300	300	0	0.0	0.0	0.0
計	1,139,100	1,130,600	8,500	0.8	100.0	100.0

一般会計 歳出決算の推移

(単位:億円・%)

区 分	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
義務的経費	6,193	6,492	6,558	6,420	6,258	6,293	6,205	6,165	6,216	6,191	6,177	6,226	6,299	6,325	6,398
構成比	44.4	47.9	48.1	53.0	53.5	54.5	55.3	54.9	54.9	54.6	51.3	53.9	55.5	55.7	56.2
人件費	4,100	4,045	4,099	4,042	3,903	3,900	3,907	3,923	3,932	3,863	3,765	3,728	3,718	3,683	3,643
構成比	29.4	29.9	30.1	33.4	33.4	33.8	34.9	34.9	34.8	34.0	31.3	32.3	32.8	32.4	32.0
扶助費	439	546	591	609	537	568	564	626	659	686	724	774	810	851	881
構成比	3.2	4.0	4.3	5.0	4.6	4.9	5.0	5.6	5.8	6.1	6.0	6.7	7.1	7.5	7.7
公債費	1,551	1,846	1,792	1,684	1,727	1,735	1,651	1,579	1,588	1,608	1,678	1,697	1,715	1,714	1,771
構成比	11.1	13.6	13.1	13.9	14.7	15.0	14.7	14.1	14.0	14.2	13.9	14.7	15.1	15.1	15.5
災害復旧費	103	55	76	85	91	90	83	37	37	34	10	27	56	77	103
構成比	0.7	0.4	0.6	0.7	0.8	0.8	0.7	0.3	0.3	0.3	0.1	0.2	0.5	0.7	0.9
投資的経費	4,350	3,873	3,694	3,146	2,771	2,577	2,278	2,186	2,106	2,025	1,921	1,734	1,628	1,688	1,780
構成比	31.2	28.6	27.1	26.0	23.7	22.3	20.3	19.5	18.6	17.9	16.0	15.1	14.3	14.9	15.6
公共・直轄	2,185	1,994	1,909	1,748	1,495	1,373	1,195	1,114	1,006	897	892	920	903	935	930
構成比	15.7	14.7	14.0	14.5	12.8	11.9	10.7	9.9	8.9	7.9	7.4	8.0	8.0	8.3	8.2
単独等	2,165	1,879	1,785	1,398	1,276	1,204	1,083	1,072	1,100	1,128	1,029	814	725	753	850
構成比	15.5	13.9	13.1	11.5	10.9	10.4	9.6	9.6	9.7	10.0	8.6	7.1	6.4	6.6	7.5
その他	3,381	3,176	3,376	2,543	2,664	2,683	2,729	2,870	3,002	3,124	3,942	3,581	3,422	3,347	3,213
構成比	24.4	23.5	24.8	21.0	22.8	23.2	24.4	25.6	26.5	27.5	32.7	31.0	30.2	29.4	28.2
計	13,924	13,541	13,628	12,109	11,693	11,553	11,212	11,221	11,324	11,340	12,040	11,541	11,349	11,360	11,391
形式収支 (歳入－歳出)	137	174	168	127	163	119	114	121	104	95	106	144	148	168	—
実質収支	41	49	58	53	60	62	57	59	61	57	57	58	56	60	—

※平成25年度は当初予算

※各年度の決算は、前年度からの繰越を含み、翌年度への繰越を含まない

※実質収支は、形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額

(参考)一般会計 歳出予算(最終)の推移

(単位:億円・%)

区 分	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
義務的経費	6,181	6,527	6,594	6,446	6,275	6,338	6,202	6,169	6,259	6,194	6,205	6,261	6,351	6,345	6,398
構成比	44.1	48.2	48.3	55.2	54.0	54.5	55.1	54.6	54.9	54.1	50.3	53.9	55.1	54.2	56.2
人件費	4,121	4,063	4,115	4,060	3,914	3,908	3,914	3,936	3,951	3,881	3,778	3,749	3,734	3,722	3,643
構成比	29.4	30.0	30.1	34.8	33.7	34.7	34.8	34.8	34.7	33.9	30.7	32.3	32.4	31.8	32.0
扶助費	445	556	596	613	541	573	570	637	664	689	730	776	813	854	881
構成比	3.2	4.1	4.4	5.2	4.7	5.1	5.0	5.7	5.8	6.0	5.9	6.7	7.1	7.3	7.7
公債費	1,551	1,846	1,792	1,692	1,732	1,744	1,654	1,581	1,588	1,609	1,680	1,698	1,716	1,714	1,771
構成比	11.1	13.6	13.1	14.5	14.9	15.5	14.7	14.0	13.9	14.1	13.6	14.6	14.9	14.6	15.5
災害復旧費	64	62	91	81	88	113	64	15	56	15	17	38	88	55	103
構成比	0.4	0.5	0.7	0.7	0.8	1.0	0.6	0.1	0.5	0.1	0.1	0.3	0.8	0.5	0.9
税関関連法定経費	1,138	1,251	1,244	994	1,036	1,147	1,129	1,174	1,272	1,186	1,166	1,139	1,135	1,112	1,072
構成比	8.1	9.2	9.1	8.2	8.9	10.2	10.0	10.4	11.1	9.6	9.5	9.8	9.8	9.5	9.4
投資的経費	4,398	3,769	3,646	3,008	2,682	2,535	2,273	2,207	2,098	2,045	2,036	1,684	1,685	1,966	1,780
構成比	31.4	27.8	26.6	25.8	23.1	22.5	20.2	19.5	18.3	17.9	16.5	14.5	14.6	16.8	15.6
公共・直轄	2,215	1,964	1,867	1,684	1,419	1,336	1,197	1,122	992	907	987	983	942	1,196	930
構成比	15.8	14.5	13.6	14.4	12.2	11.9	10.6	9.9	8.7	7.9	8.0	8.5	8.2	10.2	8.2
単独等	2,183	1,805	1,779	1,324	1,263	1,199	1,076	1,085	1,106	1,138	1,049	701	743	770	850
構成比	15.6	13.3	13.0	11.3	10.9	10.7	9.6	9.6	9.7	10.0	8.5	6.0	6.4	6.6	7.5
その他	2,300	1,981	2,188	1,598	1,684	1,601	1,652	1,751	1,781	2,017	2,915	2,531	2,352	2,289	2,141
構成比	16.4	14.8	16.0	13.7	14.5	14.2	14.7	15.5	15.6	16.4	23.7	21.8	20.4	19.5	18.8
計	14,017	13,528	13,672	12,046	11,677	11,621	11,256	11,301	11,410	11,442	12,322	11,615	11,523	11,712	11,391

※平成25年度は当初予算

平成24年度 特別会計決算の状況

(単位:百万円)

区 分	会計の概要	歳入	歳出	差引	差引の理由
公債管理	県債の償還金・利子の支払、県債管理基金への積立	361,847	361,847	0	—
自動車税等証紙徴収事務	自動車税及び自動車取得税の証紙徴収分の一般会計への振替	5,450	5,450	0	—
市町振興助成事業	市町が実施する地震防災対策事業などに必要な資金の貸付	4,506	4,506	0	—
県営住宅事業	県営住宅の管理、修繕等	10,037	9,838	199	県営住宅の建替・修繕工事等における執行残及び翌年度繰越による。
母子寡婦福祉資金	母子家庭等を対象とした生活資金、修学資金の貸付	626	602	24	資金の借入需要が見込を下回ったことによる。
心身障害者扶養共済事業	心身障害者への年金の支給	663	661	2	年金受給者数が見込を下回ったことによる。
就農支援資金	青年等の就農促進のための資金の貸付	501	406	95	資金の借入需要が見込を下回ったことによる。
林業改善資金	林業及び木材産業の生産の高度化等を図るための資金の貸付	342	64	278	資金の借入需要が見込を下回ったことによる。
沿岸漁業改善資金	沿岸漁業の振興を図るための資金の貸付	196	43	153	資金の借入需要が見込を下回ったことによる。
中小企業振興資金	中小企業の創業や経営基盤強化を支援するための資金の貸付	6,884	2,759	4,125	資金の借入需要が見込を下回ったことによる。
清水港等港湾整備事業	清水港などの荷役機械・上屋の整備、維持管理	7,501	7,432	69	清水港港湾管理費等における執行残及び翌年度繰越による。
流域下水道事業	流域下水道の整備、維持管理	15,283	14,924	359	西遠、狩野川西部等の流域下水道における翌年度繰越による。
物品調達事務等	本庁、出先における物品調達事務等	1,477	1,477	0	—
計		415,313	410,009	5,304	

平成24年度 公営事業会計決算の状況(収益的収支)

(単位:百万円)

区 分	事業の概要	収益的収支(損益勘定)			内部留保資金
		収入	支出	収支差引	
静岡がんセンター事業	本県がん対策の中枢を担う高度がん専門医療機関として病院、疾病管理センター、研究所を運営	27,236	26,595	641	12,671
工業用水道事業	県下10市町の368事業所に工業用水を供給するため、柿田川、富士川、東駿河湾、静清、中遠、西遠、湖西の7事業を実施	5,032	4,672	360	6,141
水道事業	県下10市町に長期的に安定した良質の生活用水を供給するため、駿豆・榛南・遠州の3事業を実施	6,292	5,519	773	4,573
地域振興整備事業	工場の再編整備、集団化や優良企業の誘致など地域発展のための工業用地の造成事業を市町の土地利用計画と整合を図りながら実施	5,688	5,492	196	5,443
計		44,248	42,278	1,970	28,828

平成24年度 公営事業会計決算の状況(資本的収支)

(単位:百万円)

区 分	事業の概要	資本的収支(資本勘定)				収支差引
		収入	企業債	支出	企業債償還金	
静岡がんセンター事業	器械備品購入ほか	2,088	1,429	4,606	2,633	△ 2,518
工業用水道事業	工業用水の供給を確保するため、県下7工業用水道で必要な施設整備を実施(東駿河湾、中遠、富士川等)	284	174	2,229	963	△ 1,945
水道事業	県下3広域水道で必要な施設整備を実施(遠州水道、駿豆水道、榛南水道)	501	168	3,064	1,257	△ 2,563
地域振興整備事業	オーダーメード方式による工業用地の造成(牧之原中里工業団地)	0	0	744	0	△ 744
計		2,873	1,771	10,643	4,853	△ 7,770

地方公社の改革計画への取組

団体名		集中改革プラン(平成18年3月策定)		行財政改革大綱 (平成23年3月策定)
		概 要	成 果	
静岡県 地域整備センター	静岡県土地 開発公社	◎ 県と公社の役割の明確化 ◎ 事業規模に見合った組織体制の検討	◎ 事業規模に見合った定員管理に努め、退職者の不補充等で職員数を平成17年度から21年度で10人削減 ◎ 職員常駐支所を4箇所から1箇所とするなど、事業規模に見合った組織体制の見直し ◎ 長期借入金から短期借入金への事業資金調達方法の変更や入札条件の詳細な設定などによる金利負担の軽減	◎ 事業規模に見合った効率的な組織体制を整備 ◎ 公共事業の減少や地価の下落などの環境変化を踏まえて公社の在り方を検討するとともに、毎年度経営状況等に関する点検評価を実施
	静岡県道路 公社	◎ 事業規模に見合った組織体制 ◎ 業務の効率的執行	◎ 事業規模に見合った定員管理に努め、退職者の不補充等で職員数を平成17年度から21年度で27人削減 ◎ 直営で行っていた料金徴収業務を全て入札による民間委託として実施 ◎ 土木施設に応じた最適な維持管理を行い施設の長寿命化を図るため、独自の維持管理補修計画を策定し、計画的な施設管理を実施	◎ 事業規模に見合った効率的な組織体制を整備 ◎ 経営安定化を図るため、有料道路の利用台数を確保するための対策を実施 ◎ 有効活用を含め公社の在り方を検討するとともに、毎年度経営状況等に関する点検評価を実施
	静岡県住宅 供給公社	◎ 業務の効率的執行 ◎ 経営改善の推進	◎ 正規職員数を17年度から22年度で9人削減 ◎ 県営住宅管理受託について、平成18年度から管理代行者として受託 ◎ 重点課題ごとにプロジェクトチームを設置し、経営改善方策を検討 H22 経営改善、特優賃対策、住宅管理事務検討	◎ 借上賃貸住宅の入居率向上対策など、実効性のある経営改善対策を実施 ◎ 事業規模に見合った効率的な組織体制を整備 ◎ 借上賃貸住宅管理事業終了(平成29年度)後の公社の在り方を検討するとともに、毎年度経営状況等に関する点検評価を実施

地方公社の決算状況

(単位:百万円)

区 分			静岡県土地開発公社		静岡県道路公社		静岡県住宅供給公社	
			平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度
出資状況	出資団体数		1	1	16	16	4	4
	出資金額	本県出資額	20	20	7,523	7,523	10	10
		その他団体出資額	-	-	1,897	1,897	5	5
		計	20	20	9,420	9,420	15	15
貸借対照表	資産	流動資産	10,492	7,759	4,053	4,645	3,228	2,785
		固定資産	2,130	2,185	35,131	35,067	10,205	7,984
		小計	12,622	9,944	39,184	39,712	13,433	10,769
	負債	流動負債	356	2,557	151	154	2,381	1,896
		固定負債	9,952	4,961	4,045	3,310	10,467	8,227
		特別法上の引当金等	-	-	18,850	20,189	-	-
		小計	10,308	7,518	23,046	23,653	12,848	10,123
	資本	資本金	20	20	9,420	9,420	15	15
		剰余金	-	-	6,718	6,639	-	-
		法定準備金等	2,294	2,406	-	-	570	631
		小計	2,314	2,426	16,138	16,059	585	646
	計		12,622	9,944	39,184	39,712	13,433	10,769
損益計算書	経常損益	営業収益 (a)	4,837	6,167	2,229	2,208	3,482	3,190
		営業費用 (b)	4,830	6,156	2,527	2,622	3,303	3,041
		営業利益 (c=a-b)	7	11	△ 298	△ 414	179	149
		営業外収益 (d)	45	47	392	389	20	20
		営業外費用 (e)	-	-	57	54	180	134
		経常利益 (f=c+d-e)	52	58	37	△ 79	19	35
	特別利益 (g)		-	-	-	-	144	92
	特別損失 (h)		-	-	-	-	54	66
	当期損益 (i=f+g-h)		52	58	37	△ 79	109	61

静岡県が出資(出資割合25%以上)する法人の経営状況

平成25年3月末現在

(単位: %, 百万円)

○全団体の状況

		出資割合が50%以上				出資割合が25%以上50%未満			
形態	所管	出資法人	出資金額 (出資割合)	平成24年度 経常収支	資本又は 正味財産	出資法人	出資金額 (出資割合)	平成24年度 経常収支	資本又は 正味財産
財団・ 社団 法人	知事部局	(財) 静岡県産業振興財団	7,257 (100.0)	△ 4.8	8,580	(社) 静岡県農業振興基金協会	2,000 (49.9)	△ 3.5	2,067
		(財) 静岡県労働福祉事業協会	2,193 (100.0)	10.4	2,067	(財) 静岡県漁業振興基金	1,575 (48.0)	△ 16.9	3,354
		(財) 静岡県舞台芸術センター	1,500 (100.0)	1.4	1,682	(社) 静岡県畜産協会	245 (33.6)	△ 8.6	278
		(財) 浜松地域イノベーション推進機構	1,023 (56.6)	△ 3.2	2,348	(財) 静岡県腎臓バンク	150 (48.8)	1.0	331
		(財) 静岡県文化財団	900 (89.8)	△ 46.7	1,133	(財) 静岡県コンテナ輸送振興協会	35 (33.4)	△ 6.1	108
		(財) 静岡県国際交流協会	797 (86.8)	△ 3.6	969	(財) 静岡県生活衛生営業指導センター	3 (45.5)	△ 3.6	144
		(財) 世界緑茶協会	393 (100.0)	△ 2.9	394				
		(財) しずおか健康長寿財団	245 (77.0)	5.2	369				
		(財) 静岡県障害者スポーツ協会	76 (75.4)	△ 1.0	106				
		(社) 静岡県緑化推進協会	50 (67.0)	△ 5.6	103				
		(社) 静岡県農業振興公社	50 (50.0)	△ 3.7	351				
		(財) 静岡県下水道公社	8 (50.0)	0.2	21				
	公安委員会	(財) 静岡県暴力追放運動推進センター	660 (81.0)	0.5	884				
	教育委員会					(財) 静岡県青少年会館	100 (40.0)	1.3	253
地方公社		静岡県道路公社	7,523 (79.9)	△ 79.3	16,059				
		静岡県土地開発公社	20 (100.0)	57.7	2,426				
		静岡県住宅供給公社	10 (66.7)	35.5	646				
会社法法人						天竜浜名湖鉄道(株)	250 (39.7)	△ 185.6	160
						(株)エイ・ピー・アイ	20 (39.0)	22.2	168

<参考>

地方独立 行政法人	静岡県公立大学法人	22,361(100.0)	78.2	19,595
	公立大学法人静岡文化芸術大学	16,810(100.0)	91.3	15,760
	静岡県立病院機構	6,823 (100.0)	2,795.3	12,505

静岡県が出資(出資割合25%以上)する法人の経営状況

○平成24年度経常収支赤字法人

(単位:千円)

形態	出資法人	事業の概要	H24経常収支	赤字の理由	今後収支改善の見通し
財団・ 社団法人	(財) 静岡県産業振興財団	・中小企業の経営革新及び創業の促進、経営基盤強化 ・科学技術の研究開発の推進	△ 4,860	研究開発支援事業等の事業拡大に伴う支出増による。	固定経費の圧縮による支出削減を行うとともに、国補助金等外部資金の取り込みによる収入増加を図り、収支改善に努める。
	(財) 浜松地域イノベーション推進機構	・地域企業の経営基盤強化 ・産学官連携による異業種交流、販路開拓等	△ 3,247	解散した(財)静岡県西部地域地盤産業振興センターの引継事業の継続実施による。	赤字要因である引継事業は、平成29年度に事業を終了するため、これにより経常収支の赤字は解消する。
	(財) 静岡県文化財団	・文化情報の提供及び文化意識の啓発 ・地域文化の振興及び文化鑑賞機会の提供 ・文化ホール(グランシップ)の管理	△ 46,744	国庫補助金の減、貸館事業収入実績額が予定額を下回ったことによる。	自主財源の確保(貸館事業収入の増)や国庫補助金の確保等に努めるとともに、管理運営事業費の節減等により、収支改善を図る。
	(財) 静岡県国際交流協会	・国際交流・国際協力の推進	△ 3,649	国や県からの受託事業の減による。	今後、委託事業や民間助成の積極的な取込み、効率的な事業・団体運営により、収支改善が見込まれる。
	(財) 世界緑茶協会	・茶文化の提案及び普及 ・世界の茶に関する情報の収集及び発信	△ 2,906	台湾区日本茶調査及び食品見本市出展などの経費増による。	賛助会費の増加、役員報酬の減額など経費削減に努め、25年度の経常収支は黒字の見込み。
	(財) 静岡県障害者スポーツ協会	障害者スポーツの振興	△ 961	25年度実施予定事業(重症心身障害児者向けの体操教室)をモデル的に前倒し実施したことによる。	H25年度においてはモデル事業等はなく、予算の執行状況を十分に把握し、事業を実施することとしたため、経常収支は回復する見込みである。
	(社) 静岡県緑化推進協会	・緑の募金の推進及び緑の募金による寄附金の管理 ・緑の募金による森林の整備	△ 5,585	緑の募金収入実績額が予定額を下回ったことによる。	募金予定額に対し実績額が下回らないよう、募金活動を強化し、収支の改善を図る。
	(社) 静岡県農業振興公社	・農地保有合理化事業 ・青年農業者等育成事業	△ 3,742	財産の運用利息、販売手数料等の収入減による。	人件費の自己負担分について、金額を圧縮するなど歳出の見直しにより、赤字幅の減少を図る。

静岡県が出資(出資割合25%以上)する法人の経営状況

○平成24年度経常収支赤字法人

(単位:千円)

形態	出資法人	事業の概要	H24経常収支	赤字の理由	今後収支改善の見通し
財団・ 社団法人	(社) 静岡県農業振興基金協会	・生産性及び収益性の高い農業の育成 ・経営意欲のある農業者等の育成及び確保 ・魅力ある農村環境の整備	△ 3,503	3年に1度の農業者等海外研修事業を実施したことによる。	直近3事業年度を合算した経常収支は黒字であり、財務内容に特段の懸念はない。 今後も基金財産の効果的な運用及び中長期的な視点での収益見込みによる適正な事業実施に努める。
	(財) 静岡県漁業振興基金	・漁業振興及び栽培漁業推進	△ 16,902	公益財団法人への移行に伴い、剰余金を活用して事業実施したことによる。	残余財産額を勘案しながら、的確な基本財産の運用・管理や効率的な事業実施により適正な収支を維持していく。
	(社) 静岡県畜産協会	・家畜衛生、農家経営指導、肉用子牛及び肉用牛価格安定制度	△ 8,613	家畜共同育成場の修繕費が増加したことによる。	作業用機械等の日常点検を徹底することで修繕費の削減を図るほか、定期的に草地を更新することで飼料費の削減に努めるなど、収支の改善を図る。
	(財) 静岡県コンテナ輸送振興協会	・静岡県浜松内陸コンテナ基地の管理運営等	△ 6,101	耐震補強工事の実施に伴う利用料金収入の減による。	耐震補強工事の完了により施設の全面稼働を再開したため、平成25年度以降は経常黒字となる見込みである。
	(財) 静岡県生活衛生営業指導センター	・生活衛生関係営業者に対する指導	△ 3,557	標準営業約款に係る広告宣伝を重点的に実施したことによる。	標準営業約款の登録促進に努め収益の増を図るとともに、経費の削減に努める。
地方 公社	静岡県道路公社	・有料道路維持管理	△ 79,270	伊豆スカイラインにおける大雨による法面崩壊に係る災害復旧経費の増及び通行止めに伴う収入の減による。	24年度に減益(損失)の要因となった災害に関しては、24年度中に復旧工事を完了したため、25年度以降に影響を及ぼすことは無い。
会社 法人	天竜浜名湖鉄道(株)	・地方鉄道線(天竜浜名湖線)の経営	△ 185,559	輸送人員の減による。	今年度中に平成26年度からの新たな経営計画を策定し、収支構造の改善を図ることとしている。

財政の中期見通しと健全化への取組

1 財政の中期見通し

平成25年度当初予算策定時

(1) 試算の前提

- ① 経済成長率は、内閣府試算(平成24年8月「経済財政の中長期試算」)に用いられた2パターンの経済成長率(慎重シナリオ、成長戦略シナリオ)のうち、**慎重な経済見通しを前提とする。**

(名目経済成長率)

(単位: %)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度
慎重シナリオ	2.6	1.8	2.2	1.6

- ② 地方財政は、三位一体の改革以降、一般財源総額(地方税、地方交付税、臨時財政対策債等の合計額)が概ね同規模に固定されていることを踏まえ、一般財源総額を25年度当初同額で固定するパターンを「ケース1」、また、義務的経費等の財政需要の増加が地方交付税に反映される本来の地方財政制度の機能が発揮されるパターンを「ケース2」として試算

財政の中期見通しと健全化への取組

(2) 試算結果

平成25年度当初予算策定時

- 実質公債費比率、将来負担比率については、財政健全化法における健全段階を維持
- 県独自の健全化目標のうち、
 - ・ 県債残高(通常債)は、今後、いずれのケースも着実に減少し、目標の範囲内で推移
 - ・ 経常収支比率は、ケース2(地方財政制度機能発揮)では改善する見込みであるが、
 ケース1(一般財源総額据置)では、社会保障関係経費等の増加に伴い、上昇傾向で推移する見込み
- 財源不足額は、ケース2(地方財政制度機能発揮)では、中期的に解消の方向に向かう見込みだが、
 ケース1(一般財源総額据置)では、500億円程度まで増加する見通し

<参考：県独自の健全化の目標>

区 分	指標			国基準
	H22	H23	H24	
① 経常収支比率を90%以下へ	89.7%	94.9%	93.1%	—
② 実質公債費比率を18%未満に抑制	14.3%	15.3%	15.1%	18.0%
③ 県債残高(通常債)2兆円程度を上限	19,100億円	18,643億円	18,524億円	—
④ 将来負担比率を400%未満に抑制	251.8%	248.2%	244.2%	400.0%

※H22, 23は決算、H24は年間見込

財政の中期見通しと健全化への取組

平成25年度当初予算策定時

＜試算結果＞

(単位:億円)

区分	項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
据一般 置財 パタ ー源 ン総 額	経常収支比率	95.5%	95.1%	95.8%	96.4%	96.9%
	実質公債費比率	15.1%	14.9%	15.1%	15.0%	14.9%
	県債残高(通常債) 注1	17,899	17,372	16,768	16,138	15,537
	県債残高(全体) 注2	26,894	27,425	27,757	27,941	28,027
	将来負担比率	249.9%	249.9%	251.7%	251.0%	248.3%
	財源不足額	△ 466	△ 433	△ 439	△ 471	△ 497
機能地 能方 発財 揮政 パ制 ー度 ン	経常収支比率	95.5%	93.8%	93.5%	93.4%	93.2%
	実質公債費比率	15.1%	14.8%	14.9%	14.6%	14.3%
	県債残高(通常債) 注1	17,899	17,372	16,768	16,138	15,537
	県債残高(全体) 注2	26,894	27,425	27,757	27,941	28,027
	将来負担比率	249.9%	245.8%	244.4%	241.7%	237.0%
	財源不足額	△ 466	△ 334	△ 261	△ 242	△ 214

- (注) 1 臨時財政対策債は「実質的な地方交付税」とされているため、通常債から除外
 病院債は、県立病院の独立行政法人化に伴う県債であり、償還財源の全てが病院事業により措置されるため、通常債から除外
- 2 県債残高(全体)は、通常債、臨時財政対策債、病院債の合計

財政の中期見通しと健全化への取組

2 健全化への取組

平成25年度当初予算策定時

(1) 新しい行財政改革大綱に基づく財政健全化への積極的な取組

① 県債残高

(単位：億円)

区分	内容	24年度末	25年度末
通常債の残高	2兆円程度を上限としてコントロール ・H25-H24: △625億円	18,524	17,899

② 歳出のスリム化と歳入の確保

(単位：百万円)

	区分	内容	24年度当初	25年度当初
歳出のスリム化	補助金・団体負担金の見直し	サンセット方式の導入 市町向け補助金の見直し 等	840	1,087
	事務事業の徹底した見直し	旅費等事務費節減 民間委託等の一層の活用 等	1,681	1,887
	その他	一般行政部門のスリム化 職員給与の見直し 等	7,375	6,917
	小計		9,896	9,891
歳入の確保	県税収入の確保	市町との協働等による徴収体制の強化 等	1,570	2,913
	未利用財産の売却等	未利用の県有地等の売却 自動販売機設置の公募 等	2,930	1,568
	その他	資金運用の効率化 等	295	222
	小計		4,795	4,703
	計		14,691	14,594

財政の中期見通しと健全化への取組

平成25年度当初予算策定時

(2) 翌年度以降の基金活用可能額の確保

(単位：億円)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
当初予算活用可能額 A	609	686	554	557	579	503	575	433	597	645	612
当初予算活用額（財源不足額） B	489	569	499	341	328	336	527	386	347	392	466
当初予算編成後 C=A-B	120	117	55	216	251	167	48	47	250	253	146
前年度決算後 D	155	155	137	250	296	183	78	92	320	313	—
翌年度活用可能額 E	674	543	546	554	480	570	433	597	645	612	—

(注) 当初予算活用可能額Aは、前年度の翌年度活用可能額Eに利子等を加算

3 課題と今後の対応

(1) 課題

- 県税収入については、企業収益の改善等により2年連続で増加している。
一方、歳出については、第4次地震被害想定を踏まえた地震・津波対策の経費は計上していない。今後、地震津波対策の更なる推進を図る必要があることから、財政需要の増大が見込まれる。
また、高齢化率の上昇に伴う社会保障関係経費の増大が今後も見込まれ、基金の取崩しによる対応など、引き続き厳しい財政運営を強いられることが予測される。
- 本来の地方財政制度が着実に機能する場合(ケース2)には、試算結果のとおり財政需要の拡大に伴う地方交付税の増等により、財源不足額は200億円程度まで縮小していくことが見込まれる。
一方、国の中期財政フレーム等により地方の一般財源総額が据え置かれる前提(ケース1)では、財源不足額は430～500億円程度で推移する見通しである。
- このような状況下においても、現在の行政サービス水準を維持するためには安定した財源の確保が必要である。このため、本県経済の持続的な成長を促し、県内総生産や県民所得の向上を図る施策を積極的に実施する(県自らの取組)とともに、地方が行政サービスを持続的に提供するための安定的な地方税財政の枠組を確立する(国への提言)ことが不可欠である。

財政の中期見通しと健全化への取組

(2) 今後の対応

平成25年度当初予算策定時

①県自らの取組

○ 引き続き、今後の経済成長をもたらす取組を推進

- (1) 「内陸のフロンティア」を拓く取組の推進による、予防防災と経済成長モデルを両立する地域づくり
- (2) 次世代自動車や新エネルギーなどの成長分野の産業を育成
- (3) 人口の減少に歯止めをかけ、将来の成長基盤を確保するための取組を充実

○ 行財政改革大綱に基づく徹底的な行財政改革を継続

(1) 歳出のスリム化

情報システム最適化の推進、内部管理経費等の徹底した見直し ほか

(2) 歳入の確保

市町と協働等による地方税徴収対策強化、未利用財産売却、県有施設の有効活用 ほか

②国への提言

○ 地方分権改革の着実な実行

- ・ 真の地域自立を実現するための地方分権改革の実現
- ・ 「国と地方の協議の場」等における地方の意見の適切な反映

○ 将来にわたって安心な財政運営の確立

- ・ 社会保障・税の一体改革の着実な実施を含め、国・地方を通じた中長期的に安定的な税財政の枠組の構築
- ・ 行政サービスを安定的に提供するために必要な一般財源総額の確保
- ・ 臨時財政対策債の縮減と償還財源の確実な確保

財政の中期見通しと健全化への取組

「財政の中期見通し」の前提条件

○ 経済成長率：内閣府試算（平成24年8月「経済財政の中長期試算」）で用いられた名目経済成長率を使用

⇒ 慎重シナリオ H26：2.6%、H27：1.8%、H28：2.2%、H29：1.6%

平成25年度当初予算策定時

○ 推計方法

区 分		考え方
歳 出	人件費	増減員分、退職手当分は推計額 退職手当支給水準引下げを加味（H25：△11.54%、H26以降：△16.35%）
	扶助費	通常分 → 年平均伸び率3.6%（H21～23決算平均伸び率） 後期高齢者医療分・介護保険分・障害者自立支援分→推計額
	公債費	既発行分 → 積上げ 今後発行分 → 利率は、国の試算（1.9～2.5%）
	災害復旧費	25年度当初と同額
	税関関連法定経費	原則として税関の伸びに連動
	公共・直轄	公共・直轄分 → 前年×1.0+積上げ
	単独	単独（通常分） → 前年×1.0 単独（主要事業） → 積上げ
	その他の経費	原則として25年度当初と同額 選挙経費は実施年度の推計額
歳 入	県税	名目経済成長率×弾性値（1.1）+税制改正影響分（～25年度税制改正分）
	地方消費税清算金	地方消費税に連動
	地方譲与税	名目経済成長率×弾性値（1.1）
	地方特例交付金	25年度当初と同額
	地方交付税 +臨時財政対策債	ケース1：25年度当初同額±税増減収分 ※一般財源総額を同額で固定し、税収増減等の25%相当分は算定から除外 ケース2：ケース1+義務的経費の増分を反映
	国庫支出金	原則として歳出に連動
	県債	原則として歳出に連動
	その他の歳入	原則として、25年度当初と同額 分担金・負担金 → 投資的経費に連動

財政の中期見通しと健全化への取組

財政の中期見通し <ケース 1>一般財源総額据置パターン

平成25年度当初予算策定時

試算方法：名目経済成長率 26年度 2.6% 27年度 1.8% 28年度 2.2% 29年度 1.6%

△印減額(単位:億円)

区 分		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		
		当初		前年度 増減額		前年度 増減額		前年度 増減額		前年度 増減額		前年度 増減額	
歳	義務的経費	6,379	6,398	19	6,389	△ 9	6,466	77	6,513	47	6,575	62	
	人件費	3,700	3,643	△ 57	3,570	△ 73	3,583	13	3,549	△ 34	3,535	△ 14	
		うち退職手当	353	329	△ 24	300	△ 29	333	33	330	△ 3	343	13
	扶助費	848	881	33	919	38	946	27	967	21	989	22	
	公債費	1,723	1,771	48	1,797	26	1,834	37	1,894	60	1,948	54	
	うち通常債分	1,486	1,475	△ 11	1,430	△ 45	1,391	△ 39	1,379	△ 12	1,319	△ 60	
		うち臨時財政対策債分	207	266	59	338	72	407	69	484	77	594	110
	災害復旧費	108	103	△ 5	103	0	103	0	103	0	103	0	
	税関関連法定経費	1,147	1,072	△ 75	1,111	39	1,136	25	1,162	26	1,182	20	
	義務的経費・税関関連経費以外	3,780	3,921	141	3,689	△ 232	3,446	△ 243	3,377	△ 69	3,292	△ 85	
出	投資的経費	1,695	1,770	75	1,671	△ 99	1,522	△ 149	1,447	△ 75	1,381	△ 66	
		公共・直轄	943	930	△ 13	874	△ 56	915	41	919	4	899	△ 20
		単独	752	840	88	797	△ 43	607	△ 190	528	△ 79	483	△ 45
	その他の経費	2,085	2,151	66	2,018	△ 133	1,924	△ 94	1,930	6	1,911	△ 19	
	合 計 A	11,306	11,391	85	11,189	△ 202	11,048	△ 141	11,052	4	11,049	△ 3	
(再掲)※ 総合計画の「主な取組」		1,250	1,370		—		—		—		—		
入	県税	3,970	4,040	70	4,172	132	4,279	107	4,377	98	4,452	75	
	うち法人事業税	704	778	74	793	15	809	16	829	20	844	15	
	地方消費税清算金	788	731	△ 57	752	21	767	15	785	18	799	14	
	地方譲与税	503	543	40	553	10	564	11	578	14	588	10	
	うち地方法人特別譲与税	474	515	41	524	9	534	10	547	13	557	10	
	地方交付税	2,795	2,766	△ 29	2,678	△ 88	2,602	△ 76	2,520	△ 82	2,462	△ 58	
	うち臨時財政対策債	1,220	1,360	140	1,275	△ 85	1,202	△ 73	1,120	△ 82	1,062	△ 58	
	地方特例交付金	16	16	0	16	0	16	0	16	0	16	0	
	国庫支出金	1,208	1,327	119	1,192	△ 135	1,226	34	1,244	18	1,200	△ 44	
	県債	704	580	△ 124	651	71	542	△ 109	513	△ 29	509	△ 4	
	その他の歳入	930	922	△ 8	742	△ 180	613	△ 129	548	△ 65	526	△ 22	
	合 計 B	10,914	10,925	11	10,756	△ 169	10,609	△ 147	10,581	△ 28	10,552	△ 29	

※ 新たな総合計画基本計画に示した4年間の具体的取組のうち「主な取組」(再掲)、H24の指標は年間見込ベース

財政の中期見通しと健全化への取組

財政の中期見通し <ケース2> 地方財政制度機能発揮パターン

平成25年度当初予算策定時

試算方法：名目経済成長率 26年度 2.6% 27年度 1.8% 28年度 2.2% 29年度 1.6%

△印減額(単位:億円)

区 分		24年度	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		
		当初		前年度 増減額		前年度 増減額		前年度 増減額		前年度 増減額		前年度 増減額	
歳	義務的経費	6,379	6,398	19	6,389	△ 9	6,466	77	6,513	47	6,575	62	
	人件費	3,700	3,643	△ 57	3,570	△ 73	3,583	13	3,549	△ 34	3,535	△ 14	
		うち退職手当	353	329	△ 24	300	△ 29	333	33	330	△ 3	343	13
	扶助費	848	881	33	919	38	946	27	967	21	989	22	
	公債費	1,723	1,771	48	1,797	26	1,834	37	1,894	60	1,948	54	
	うち通常債分	1,486	1,475	△ 11	1,430	△ 45	1,391	△ 39	1,379	△ 12	1,319	△ 60	
		うち臨時財政対策債分	207	266	59	338	72	407	69	484	77	594	110
	災害復旧費	108	103	△ 5	103	0	103	0	103	0	103	0	
	税関関連法定経費	1,147	1,072	△ 75	1,111	39	1,136	25	1,162	26	1,182	20	
	義務的経費・税関関連経費以外	3,780	3,921	141	3,689	△ 232	3,446	△ 243	3,377	△ 69	3,292	△ 85	
出	投資的経費	1,695	1,770	75	1,671	△ 99	1,522	△ 149	1,447	△ 75	1,381	△ 66	
		公共・直轄	943	930	△ 13	874	△ 56	915	41	919	4	899	△ 20
		単独	752	840	88	797	△ 43	607	△ 190	528	△ 79	483	△ 45
	その他の経費	2,085	2,151	66	2,018	△ 133	1,924	△ 94	1,930	6	1,911	△ 19	
	合 計 A	11,306	11,391	85	11,189	△ 202	11,048	△ 141	11,052	4	11,049	△ 3	
(再掲)※ 総合計画の「主な取組」		1,250	1,370		—		—		—		—		
入	県税	3,970	4,040	70	4,172	132	4,279	107	4,377	98	4,452	75	
	うち法人事業税	704	778	74	793	15	809	16	829	20	844	15	
	地方消費税清算金	788	731	△ 57	752	21	767	15	785	18	799	14	
	地方譲与税	503	543	40	553	10	564	11	578	14	588	10	
	うち地方法人特別譲与税	474	515	41	524	9	534	10	547	13	557	10	
	地方交付税	2,795	2,766	△ 29	2,777	11	2,780	3	2,749	△ 31	2,745	△ 4	
	うち臨時財政対策債	1,220	1,360	140	1,275	△ 85	1,202	△ 73	1,120	△ 82	1,062	△ 58	
	地方特例交付金	16	16	0	16	0	16	0	16	0	16	0	
	国庫支出金	1,208	1,327	119	1,192	△ 135	1,226	34	1,244	18	1,200	△ 44	
	県債	704	580	△ 124	651	71	542	△ 109	513	△ 29	509	△ 4	
	その他の歳入	930	922	△ 8	742	△ 180	613	△ 129	548	△ 65	526	△ 22	
	合 計 B	10,914	10,925	11	10,855	△ 70	10,787	△ 68	10,810	23	10,835	25	

※ 新たな総合計画基本計画に示した4年間の具体的取組のうち「主な取組」(再掲)、H24の指標は年間見込ベース

財政関係指標の推移(普通会計)

(単位: %)

区 分		平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度
財 政 力 数	本県	67.7	63.3	62.8	62.4	63.7	65.3	69.6	72.9	76.6	75.6	71.5	67.8	66.7
	全国	42.9	40.5	40.6	40.8	41.1	42.8	46.4	49.7	52.1	51.6	49.0	46.5	45.5
	順位	5	5	5	5	5	6	6	7	7	7	7	7	7
経 常 収 支 率	本県	89.0	90.4	93.2	87.3	91.9	90.9	90.8	93.6	92.5	93.3	89.7	94.9	94.2
	全国	86.6	88.9	91.5	89.1	92.4	92.8	93.6	96.7	95.3	95.2	90.9	93.9	
	順位	34	31	31	15	21	10	4	5	7	9	17	32	
実 質 赤 字 率	本県	-	-	-	-	-	-	-	(黒字)	(黒字)	(黒字)	(黒字)	(黒字)	(黒字)
	全国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	順位	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
連 実 質 結 赤 字 率	本県	-	-	-	-	-	-	-	(黒字)	(黒字)	(黒字)	(黒字)	(黒字)	(黒字)
	全国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	順位	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実 公 債 質 費 率	本県	-	-	-	-	-	12.9	12.4	11.6	11.7	13.1	14.3	15.3	15.0
	全国	-	-	-	-	-	14.5	14.4	14.0	13.9	14.4	14.8	15.1	
	順位	-	-	-	-	-	14	10	9	10	16	20	24	
将 来 負 担 率	本県	-	-	-	-	-	-	-	247.3	248.1	262.6	251.8	248.2	241.1
	全国	-	-	-	-	-	-	-	235.1	234.8	235.6	218.7	214.9	
	順位	-	-	-	-	-	-	-	30	28	32	36	35	

(参考)

起 債 制 限 率	本県	13.1	13.4	13.2	12.8	12.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	全国	12.2	12.6	12.6	12.5	12.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	順位	30	29	28	27	22	-	-	-	-	-	-	-	-

※順位は、財政の健全性の高い都道府県から1位とした

※指数及び比率の全国の数値は、単純平均の数値

財政関係指標の推移(普通会計)

【財政力指数】

地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額(注1)を基準財政需要額(注2)で除して得た数値の過去3年間の平均値

(注1) 地方交付税の算定基礎となるもので、各地方公共団体が標準的な状態において徴収が見込まれる税収入を一定の方法により算定した額

(注2) 地方交付税の算定基礎となるもので、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準における行政を行い、又は施設を維持するための財政需要を一定の方法により合理的に算定した額

【経常収支比率】

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、経常的経費に充当された一般財源の経常一般財源総額に対する割合

【実質赤字比率】

地方公共団体の財政運営の悪化度合いを示す指標で、当該地方公共団体の一般会計等(注3)を対象とした実質赤字額(注4)の標準財政規模に対する割合

(注3) 一般会計及び特別会計のうち普通会計に相当する会計

(注4) 実質赤字の額 = 繰上充用額 + (支払繰延額 + 事業繰越額)

【連結実質赤字比率】

地方公共団体全体としての財政運営の悪化度合いを示す指標で、すべての会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する割合

【実質公債費比率】

地方公共団体における公債費による財政負担の度合いを客観的に示す指標で、地方債元利償還金相当額(注5)に充当された一般財源の標準財政規模等に対する割合

(普通交付税の算定において災害復旧費等として算入されるもの及び元利償還金が事業費補正により算入されるものを除く)の過去3年間の平均値

(注5) 地方債元利償還金に公営企業の元利償還金への一般会計からの繰出金等を加えた額

【将来負担比率】

地方公共団体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債を表す指標で、地方債残高や、将来の公営企業への繰出見込額、退職手当の支給予定額、第3セクターへの損失補償額等の合算額の標準財政規模等に対する割合

(普通交付税の算定において災害復旧費等として算入されるもの及び元利償還金が事業費補正により算入されるものを除く)

【起債制限比率】

地方公共団体における公債費による財政負担の度合いを判断する指標で、地方債元利償還金に充当された一般財源の標準財政規模等(注6)に対する割合

(普通交付税の算定において災害復旧費等として算入されるもの及び元利償還金が事業費補正により算入されるものを除く)の過去3年間の平均値

(注6) 地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもので、標準税収入額等に普通交付税を

加算した額である標準財政規模に臨時財政対策債発行可能額を加えた額

財政関係指標の推移(普通会計)

(単位: %)

区 分		平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度
自主財源比率	本県	56.4	63.0	59.7	47.6	47.4	49.8	49.5
	全国	52.9	58.8	56.8	49.1	49.9	48.1	
	順位	8	8	9	12	11	10	
地方税比率	本県	46.8	53.3	50.7	37.8	37.8	38.0	38.7
	全国	37.9	43.1	41.7	32.4	31.8	30.2	
	順位	5	6	5	6	6	5	
法人税比率	本県	18.4	19.4	17.7	7.5	7.8	8.1	8.4
	全国	13.4	14.1	13.0	6.6	6.0	5.8	
	順位	5	5	5	7	4	5	

【自主財源比率】

地方財政の自主性がどの程度発揮できるかを示す指標で、県が自主的に確保できる収入の歳入全体に対する割合

〔地方税＋地方消費税清算金＋分担金及び負担金＋使用料及び手数料＋財産収入＋寄附金＋繰入金＋純繰越金(前年度実質収支)＋諸収入〕／歳入合計

【地方税比率】

地方税収入の歳入全体に対する割合

【法人税比率】

地方税のうち法人二税(法人県民税・法人事業税)収入の歳入全体に対する割合

平成23年度 静岡県の財務諸表

平成21年度財務諸表から、総務省が平成19年10月に公表した「新地方公会計制度実務研究報告書」における「基準モデル」に従って、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の財務4表を作成しています。

	総務省方式改訂モデル (H19・20決算)	基準モデル (H21決算～)
固定資産の 算定方法 (初年度期首残高)	○売却可能資産： 売却可能価格	○現存する固定資産をすべてリストアップし、公正価値により評価
固定資産の 算定方法 (継続作成時)	○売却可能資産以外： 過去の建設事業費の積み上げにより算定 ⇒段階的に固定資産情報を整備	○発生主義的な財務会計データから固定資産情報を作成
固定資産の 範囲	○当初は建設事業費の範囲 ⇒段階的に拡張し、立木、物品、地上権、ソフトウェアなどを含める	○すべての固定資産を網羅
台帳整備	○段階的整備を想定 ⇒売却可能資産、土地を優先	○開始貸借対照表作成時に整備、その後継続的に更新
財務諸表の 検証可能性	○台帳の段階的整備等により、検証可能性を高めることは可能	○開始時未分析残高を除き、財務諸表の数値から元帳、伝票に遡って検証可能

基準モデル移行への対応

- すべての固定資産をリストアップ
 - ・ 地上権、ソフトウェア等を追加
 - ・ 国道や河川等の国有財産を除外
- 所有する全資産について、公正価値評価に基づく価額により計上
- 個々の取引情報を発生主義により複式記帳して財務諸表を作成

平成23年度 財務諸表から見る静岡県の財政運営

★財務諸表の前年度比較により、平成23年度の静岡県の財政運営を検証しました。

「貸借対照表」上の動き

- <資産> (+117億円)
●「基金」の増加 (+144億円)
●「インフラ資産」の増加 (+246億円)
●「事業用資産」の減少 (△212億円)
- <負債> (+1,204億円)
●「地方債」の増加 (+1,275億円)
 うち「臨時財政対策債」の増加 (+1,236億円)

「行政コスト計算書」上の動き

- <経常費用>
●「物件費」の増加 (+49億円)
●「経費」の増加 (+32億円)
- <経常収益>
●「経常収益」は横ばい (+13億円)
- <純経常費用>
●「純経常費用」は増加 (+163億円)

静岡県の財政運営の状況

○23年度は東日本大震災を踏まえ、緊急的な防災対策を進めたため、「インフラ資産」は増加しました。それに伴い、「地方債」も増加していますが、これら償還に備えるための「基金」の積み増しも着実に実施しています。

○また台風などの災害復旧や、円高等を背景とした緊急的な雇用・経済対策等を実施したことにより、「純経常費用」は増加しています。

平成23年度 静岡県の財務諸表（普通会計財務諸表）

貸借対照表

◆翌年度の期末・勤労手当の内、当年度発生分を計上

（単位：億円）

借 方				貸 方			
	23年度	22年度	23-22増減		23年度	22年度	23-22増減
【資産の部】				【負債の部】			
1 金融資産	6,881	6,798	83	1 流動負債	1,226	1,643	△ 417
(1) 資金	241	222	19	(1) 賞与引当金	203	205	△ 2
(2) 債権	874	976	△ 102	(2) 預り金	51	44	7
◆県税や使用料などの未収金を計上				(3) 翌年度償還予定地方債	956	1,376	△ 420
税等未収金	175	197	△ 22	(うち臨時財政対策債)	87	112	△ 25
未収金	11	11	0	(4) その他の流動負債	16	18	△ 2
貸付金	732	803	△ 71	2 非流動負債	31,474	29,853	1,621
◆債権の内、回収が困難と見込まれる金額を過去の実績等から算定して控除				(1) 地方債	27,606	25,911	1,695
貸倒引当金	△ 44	△ 35	△ 9	(うち臨時財政対策債)	6,587	5,326	1,261
(3) 投資等	5,766	5,600	166	(2) 退職給付引当金	3,724	3,782	△ 58
出資金	1,347	1,325	22	(3) 損失補償等引当金	16	16	0
基金	4,419	4,275	144	(4) その他の非流動負債	128	144	△ 16
2 非金融資産	35,671	35,637	34	負債合計	32,700	31,496	1,204
(1) 事業用資産	12,661	12,873	△ 212	【純資産の部】			
◆庁舎・県立高等学校・県営住宅など、将来的に資金流入が見込まれる資産を計上				財源	△ 2,395	△ 1,545	△ 850
有形固定資産	12,629	12,847	△ 218	資産形成充当財源	4,194	3,155	1,039
(うち売却可能資産)	100	101	△ 1	その他の純資産	8,053	9,329	△ 1,276
無形固定資産	32	26	6	純資産合計	9,852	10,939	△ 1,087
(2) インフラ資産	23,010	22,764	246	負債・純資産合計			
◆庁舎・県立高等学校・県営住宅など、将来的に行政サービスを提供し、資金流入が見込まれない資産を計上					42,552	42,435	117
公共用財産用地	8,130	8,055	75				
公共用財産施設等	14,880	14,709	171				
資産合計	42,552	42,435	117				

◆地方債残高は、翌年度償還予定分を流動負債に、それ以外を非流動負債に計上

◆全職員が年度末に退職すると仮定した場合に必要な金額を計上

★貸借対照表では、主に県が保有している「資産」と、将来世代が負担する「負債」の状況が確認できます。

平成23年度 静岡県の財務諸表（普通会計財務諸表）

◆経常的に必要な費用を、人にかかるコスト、物にかかるコスト、県債の支払利息などに分類して計上

行政コスト計算書

（単位：億円）

区 分	23年度	構成比	22年度	23-22増減	区 分	23年度	費用比	22年度	23-22増減
1 経常業務費用	5,512	61.8%	5,383	129	業務収益(使用料等)	254	2.9%	257	△ 3
①人件費	3,727	41.8%	3,666	61	業務関連収益(受取利息等)	251	2.8%	235	16
職員給料	2,499	28.0%	2,497	2					
退職給付費用等	1,228	13.8%	1,169	59	経常収益 B	505	5.7%	492	13
②物件費	535	6.1%	486	49					
消耗品費・維持補修費等	282	3.2%	241	41					
減価償却費	253	2.9%	245	8					
③経費	345	3.9%	313	32					
委託費	206	2.3%	182	24					
貸倒引当金繰入等	139	1.6%	131	8					
④業務関連費用	905	10.0%	918	△ 13					
公債費(利払分)	392	4.4%	416	△ 24					
その他	513	5.6%	502	11					
2 移転支出	3,412	38.2%	3,365	47					
①他会計等への支出等	26	0.3%	23	3					
②補助金等移転支出	3,238	36.3%	3,200	38					
③その他移転支出	148	1.6%	142	6					
経常費用 A	8,924	100.0%	8,748	176	純経常費用 A-B	8,419		8,256	163

◆補助金や社会保障関係経費など、対価性のない支出を計上

◆経常費用から経常収益を差し引いた額が、税金などの財源で賄われる金額になる

★行政コスト計算書では、主に県が行政サービスを行うために必要な「経常費用」と、サービスの対価として受益者が負担する使用料などによる「経常収益」、その差額である「純経常費用」が確認できます。

平成23年度 静岡県の財務諸表（普通会計財務諸表）

資金収支計算書

（単位：億円）

区 分	金 額
I 経常的収支	504
1 経常的支出	8,317
2 経常的収入	8,821
II 資本的収支	△ 1,077
1 資本的支出	2,224
2 資本的収入	1,147
III 財務的収支	592
1 財務的支出	2,328
2 財務的収入	2,920
当期資金収支額	19
期首資金残高	222
期末資金残高	241

◆人件費・物件費・補助金支出などの支出と、県税・地方交付税などの収入による収支を計上

◆基金や貸付金の出入りなどの収支を計上

◆地方債の発行や償還などによる収支を計上

★資金収支計算書では、1年間の現金の動きと年度末の残高（期末資金残高）を確認できます。

純資産変動計算書

（単位：億円）

区 分	金 額
前期末残高	10,939
I 財源変動の部	△ 850
1 財源の使途	△ 11,179
2 財源の調達	10,329
II 資産形成充当財源変動の部	1,039
1 固定資産の変動	937
2 長期金融資産の変動	106
3 評価・換算差額等の変動	△ 4
III その他の純資産の変動の部	△ 1,276
1 開始時未分析残高	△ 747
2 その他純資産の変動	△ 529
当期変動額合計	△ 1,087
当期末残高	9,852

◆純経常費用や資産形成に係る支出（財源の使途）と、税収、国庫補助金などの収入（財源の調達）を計上

◆資産の増減や評価損益を計上

★純資産変動計算書では、1年間の純資産の動きと年度末の残高（当期末残高）を確認できます。

純資産は、資産形成のためにこれまでの世代が負担してきたものですので、それがどれだけ増減したか分かります。

*ここに掲載している財務諸表は、要約版であり、それぞれの勘定科目の中で重要な科目について表したものとなっています。

平成23年度 静岡県の財務諸表（連結財務諸表）

静岡県の連結財務諸表は、公営企業会計・公社・県が25%以上出資している法人等を連結対象として作成しています。

【貸借対照表】

（単位：億円）

資産の部	金額	負債の部	金額
1 金融資産	7,228	1 流動負債	1,779
(1)資金	977	(1)未払金及び未払費用	113
(2)債権	889	(2)前受金及び前受収益	57
税等未収金	175	(3)賞与引当金	219
未収金	197	(4)翌年度償還予定地方債	1,273
貸付金・その他	565	(5)その他	117
貸倒引当金	△ 48		
(3)有価証券	283	2 非流動負債	33,792
(4)投資等	5,079	(1)地方債	29,164
出資金	365	(2)借入金	250
基金	4,419	(3)退職給付引当金	3,898
その他	295	(4)その他の引当金	131
2 非金融資産	43,105	(5)その他	349
(1)事業用資産	15,339		
有形固定資産	15,091	負債合計	35,571
無形固定資産・棚卸資産	248	純資産の部	金額
(2)インフラ資産	27,766		
公共用財産用地	8,601	純資産合計	14,762
公共用財産施設	18,369		
その他	796		
資産合計	50,333	負債及び純資産合計	50,333

【純資産変動計算書】

（単位：億円）

区分	金額
前期末残高	15,765
I 財源変動の部	△ 533
II 資産形成充当財源の部	760
III その他の純資産の変動の部	△ 1,230
当期末残高	14,762

【資金収支計算書】

（単位：億円）

区分	金額
1 経常収支	588
2 資本的収支	△ 964
3 財務的収支	378
当期資金収支	2
期首資金残高	975
期末資金残高	977

【行政コスト計算書】

（単位：億円）

	金額
1 経常業務費用	6,614
①人件費	4,127
職員給料	2,757
賞与引当金繰入	211
退職給付費用	309
その他	850
②物件費	1,051
消耗品費	142
維持補修費	260
減価償却費	349
その他	300
③経費	471
業務費	38
委託費	272
貸倒引当金繰入	9
その他	152
④業務関連費用	965
公債費（利払分）	431
借入金支払利息・その他	534
2 移転支出	3,172
経常費用 A	9,786
業務収益	1,054
業務関連収益	320
経常収益 B	1,374
純経常費用 A－B	8,412

※ここに掲載している財務諸表は要約版であり、それぞれの勘定科目の中で重要な科目について表したものとっています。

県債残高の推移(一般会計、特別会計及び企業会計)

(単位:億円)

区 分	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
一般会計(A)	18,225	18,790	19,692	20,519	21,184	21,283	21,419	21,505	21,732	22,346	23,782	24,685	25,317	26,048	26,887
通常債	18,225	18,790	19,521	19,930	19,858	19,508	19,296	19,045	18,994	19,272	19,610	19,100	18,643	18,248	17,892
通常債以外	0	0	171	589	1,326	1,775	2,123	2,460	2,738	3,074	4,172	5,585	6,674	7,800	8,995
特別会計(B)	1,336	1,337	1,302	1,286	1,208	1,446	1,373	1,282	1,259	1,224	1,153	1,124	1,074	1,059	989
県営住宅事業	0	0	0	0	0	299	281	262	247	242	220	213	199	195	196
母子寡婦福祉資金	13	14	15	17	19	19	20	21	21	22	23	25	28	29	30
就農支援資金	8	5	4	3	2	4	4	6	5	6	8	9	10	10	12
中小企業振興資金	622	601	555	498	407	357	307	254	309	287	274	260	236	220	192
清水港等港湾整備事業	281	293	304	350	368	364	361	347	294	289	262	260	251	263	274
流域下水道事業	396	409	409	409	403	395	392	385	376	371	361	357	350	342	285
林業改善	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県営林事業	14	13	13	9	9	8	8	7	7	7	5	0	0	0	0
企業会計(C)	941	1,024	1,286	1,378	1,342	1,278	1,217	1,235	1,202	1,218	851	822	794	763	743
県立病院事業	205	198	192	234	243	247	256	327	347	379	0	0	0	0	0
がんセンター事業	0	119	404	516	519	508	519	487	452	443	469	466	457	445	439
工業用水道事業	176	183	189	186	182	178	172	165	157	149	141	133	125	117	113
水道事業	273	276	272	263	256	256	254	256	246	247	241	223	212	201	191
地域振興整備事業	287	248	229	179	142	89	16	0	0	0	0	0	0	0	0
計(A+B+C)	20,502	21,151	22,280	23,183	23,734	24,007	24,009	24,022	24,193	24,788	25,786	26,631	27,185	27,870	28,619

※県債残高の平成24年度以前は決算額、平成25年度は見込額

※通常債とは、臨時財政対策債、NTT無利子貸付金及び病院債を除いた県債

※平成16年度より県営住宅事業特別会計を設置

※県立病院事業会計は平成21年4月1日の地方独立行政法人化に伴い廃止。残高は一般会計に計上。

※就農支援資金は、平成22年度までは農業改良資金

2.県民一人あたり県債残高(普通会計)

(単位:千円)

区 分	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度
本県	502.0	515.7	538.0	557.8	572.5	581.7	583.2	583.7	590.7	606.5	635.1	660.9	679.7	688.0
全国平均	534.1	550.7	566.5	588.6	610.2	624.0	622.2	622.4	626.4	631.3	651.6	675.1	683	—
順位	16	14	14	14	15	15	15	15	15	16	16	16	15	—

※順位は47都道府県のうち残高が少ない方から1位とした。

財政5基金の年度末残高の推移

（単位：億円）

区 分	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
財政調整基金	4	4	84	84	128	125	116	106	32	88	88	89	89	89	69
県債管理基金	1,318	1,382	1,588	1,643	1,846	1,962	2,124	2,321	2,551	2,630	2,423	2,897	3,319	3,670	3,493
うち一般会計分	921	664	645	522	545	491	454	462	421	454	331	520	558	553	127
庁舎建設基金	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
土地開発基金	120	121	123	124	126	87	78	70	61	57	57	57	57	57	38
大規模地震災害対策基金	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
合 計	1,464	1,529	1,817	1,873	2,122	2,196	2,340	2,519	2,666	2,797	2,590	3,065	3,487	3,838	3,622
うち一般会計分	1,067	811	874	752	821	725	670	660	536	621	498	688	726	721	256

※残高の平成24年度以前は決算ベース、平成25年度は見込額

※大規模地震による災害が発生した場合、災害復旧等に要する経費として、

各基金より大規模地震災害対策基金に繰入ることが可能であることが条例において規定

減債基金への積立ての状況

積立ルール

県債発行額の3.7%(27分の1)を3年据え置き後、
毎年積み立て

(単位:億円)

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
満期一括分残高(実償還ベース)	15,846	17,470	19,110	20,198	21,709	23,603	24,205	27,275	28,619
公募公債	10,380	11,860	13,124	14,374	16,937	18,474	19,883	22,583	24,389
銀行等引受債	5,466	5,610	5,986	5,824	4,772	5,129	4,322	4,692	4,230
積立残高	1,641	1,832	2,109	2,155	2,080	2,372	2,754	3,115	3,364

プライマリーバランスの推移

○臨時財政対策債は、地方交付税の振替であるため、一般財源として算定

(単位:億円)

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
歳入 A	11,672	11,326	11,342	11,428	11,435	12,146	11,685	11,498	11,528
県債	1,676	1,348	1,254	1,425	1,837	2,340	2,197	1,952	2,051
通常分 B	1,150	945	890	1,096	1,437	1,531	679	731	792
臨時財政対策債	526	403	364	329	400	809	1,518	1,221	1,259
財源不足額 C	125	87	45	158	4	156	30	40	35
差引 D(A-B-C)	10,397	10,294	10,407	10,174	9,994	10,459	10,976	10,727	10,701
歳出 E	11,553	11,212	11,221	11,324	11,340	12,040	11,541	11,349	11,360
公債費 F	1,735	1,651	1,579	1,588	1,608	1,678	1,697	1,715	1,714
差引 G(E-F)	9,818	9,561	9,642	9,736	9,732	10,362	9,844	9,634	9,646
プライマリーバランス H(D-G)	579	733	765	438	262	97	1,132	1,093	1,055

注1)各年度数値は決算額

注2)財源不足額は、財政5基金の取崩額

静岡県公募公債の発行状況

1.発行額の推移

(単位:億円)

区 分		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
個別発行	5年債			200	200	200	200	600	400	400	300	800	500	400	600	300
	10年債	750	680	500	700	600	800	1,000	900	800	900	1,300	1,100	700	800	1,200
	15年債													100	200	200
	20年債							200	300	200	400	300	200	300	400	200
	30年債									200	200	200	200	200	100	300
	合 計	750	680	700	900	800	1,000	1,800	1,600	1,600	1,800	2,600	2,000	1,700	2,100	2,200
共同発行						400	600	600	600	600	600	600	800	600	600	600
その他																100
総 計		750	680	700	900	1,200	1,600	2,400	2,200	2,200	2,400	3,200	2,800	2,300	2,700	2,900

※平成25年度は、10月までの発行額＋今後発行予定額

2.発行条件の推移

(1)5年債

		発行額	表面利率	発行価格	応募者利回り	国債利回り格差	基準国債金利
24年度	4月	100億円	0.394%	100円	0.394%	4.0bp	0.354%
	6月	200億円	0.272%	100円	0.272%	3.0bp	0.242%
	8月	100億円	0.220%	100円	0.220%	4.5bp	0.175%
	10月	100億円	0.236%	100円	0.236%	3.5bp	0.201%
	3月	100億円	0.142%	100円	0.142%	3.0bp	0.112%
25年度	4月	100億円	0.163%	100円	0.163%	3.0bp	0.133%
	8月	100億円	0.342%	100円	0.342%	3.0bp	0.312%

(2)10年債

		発行額	表面利率	発行価格	応募者利回り	国債利回り格差	基準国債金利
24年度	4月	100億円	1.068%	100円	1.068%	3.5bp	1.033%
	5月	200億円	0.906%	100円	0.906%	4.5bp	0.861%
	7月	100億円	0.849%	100円	0.849%	3.5bp	0.814%
	9月	100億円	0.829%	100円	0.829%	2.5bp	0.804%
	11月	100億円	0.820%	100円	0.820%	4.0bp	0.780%
	3月	100億円	0.678%	100円	0.678%	2.0bp	0.658%
25年度	4月	200億円	0.581%	100円	0.581%	2.5bp	0.556%
	5月	200億円	0.600%	100円	0.600%	3.0bp	0.570%
	6月	200億円	0.882%	100円	0.882%	2.0bp	0.862%
	7月	100億円	0.926%	100円	0.926%	3.5bp	0.891%
	9月	100億円	0.801%	100円	0.801%	4.0bp	0.761%
	10月	100億円	0.699%	100円	0.699%	4.5bp	0.654%

(3)15年債

		発行額	表面利率	発行価格	応募者利回り	国債利回り格差	基準国債金利
24年度	6月	100億円	1.406%	100円	1.406%	2.5bp	1.381%
	10月	100億円	1.368%	100円	1.368%	3.0bp	1.338%
25	6月	100億円	1.338%	100円	1.338%	1.5bp	1.323%

(4)20年債

	発行額	表面利率	発行価格	応募者利回り	国債利回り格差	基準国債金利
平成17年度	200億円	2.18%	99.96円	2.182%	10.0bp	2.082%
平成18年度	100億円	2.36%	99.96円	2.362%	15.0bp	2.212%
平成18年度	200億円	2.35%	99.93円	2.355%	18.0bp	2.174%
平成19年度	100億円	2.29%	99.89円	2.298%	12.0bp	2.177%
平成19年度	100億円	2.29%	99.98円	2.291%	13.0bp	2.161%
平成20年度	200億円	2.35%	100.00円	2.350%	11.0bp	2.240%
平成20年度	200億円	2.32%	99.95円	2.323%	18.0bp	2.143%
平成21年度	200億円	2.243%	100.00円	2.243%	10.0bp	2.143%
平成21年度	100億円	2.227%	100.00円	2.227%	8.0bp	2.147%
平成22年度	100億円	2.072%	100.00円	2.072%	6.0bp	2.012%
平成22年度	100億円	1.841%	100.00円	1.841%	11.0bp	1.731%
平成23年度	100億円	2.003%	100.00円	2.003%	9.0bp	1.913%
平成23年度	200億円	1.777%	100.00円	1.777%	7.0bp	1.707%
平成24年度	200億円	1.736%	100.00円	1.736%	7.0bp	1.666%
平成24年度	200億円	1.701%	100.00円	1.701%	5.0bp	1.651%
平成25年度	100億円	1.720%	100.00円	1.720%	5.0bp	1.670%
平成25年度	100億円	1.604%	100.00円	1.604%	6.5bp	1.539%

(5)30年債

	発行額	表面利率	発行価格	応募者利回り	国債利回り格差	基準国債金利
平成19年度	200億円	2.630%	100.00円	2.630%	20.0bp	2.430%
平成20年度	200億円	2.541%	99.97円	2.541%	27.0bp	2.271%
平成21年度	200億円	2.381%	100.00円	2.381%	14.0bp	2.241%
平成22年度	200億円	2.198%	100.00円	2.198%	19.0bp	2.008%
平成23年度	200億円	2.108%	100.00円	2.108%	15.0bp	1.958%
平成24年度	100億円	2.092%	100.00円	2.092%	18.0bp	1.912%
平成25年度	300億円	1.988%	100.00円	1.988%	16.0bp	1.828%

お問い合わせ : 静岡県 経営管理部 財政課
メールアドレス : zaisei@pref.shizuoka.lg.jp
静岡県IRサイト:
<http://www.pref.shizuoka.jp/governor/ir2002/index.html>
TEL : 054-221-2036 FAX : 054-221-2750